

1. 福祉施設入所者の地域生活への移行

目標及び実績

H23までの目標数値

H21の実績数値

	施設入所者数 (平成17年10月 現在)	施設入所者 数 (平成23年 度末)	平成23年 度までの 地域生活 移行者数	平成20年度 地域移行者 数	平成21年度 地域移行者 数	平成21年 度 施設入所者 数
松江圏域	488人	412人	93人		13人	457人
雲南圏域	210人	167人	56人		23人	199人
出雲圏域	393人	368人	69人		21人	367人
大田圏域	189人	173人	31人		4人	173人
浜田圏域	207人	174人	40人		4人	182人
益田圏域	125人	117人	19人		6人	117人
隠岐圏域	85人	48人	26人		2人	68人
全 県	1,697人	1,459人 (86.0%)	334人 (19.7%)		90人	73人

※()は、H17施設入所者数に対する割合

評価・分析

・事業所の新体系移行や、グループホーム、ケアホームの整備が遅れているために、地域移行が進んでいない圏域があるが、全体としては、概ね順調に進んでいる。

・施設入所者数は、圏域でのバラツキはあるものの、概ね目標数値に近づいている。

今後の取り組みの方向性

- ・ケアホーム・グループホーム整備について

県では、H19からケアホームグループホーム整備事業を実施し、計画的に整備を進めており、今後も同事業を活用し、整備を進めていく。

- ・新体系サービスの基盤整備について

障がい者が身近な地域でサービスを利用できるよう、訪問系サービス、日中活動系サービスの基盤整備を促進する。

旧体系施設については、平成23年度末の移行期限に向けて、基金事業等を活用するとともに、個別事業所への指導助言を積極的に行い、新体系の移行を促進する。

- ・障がい者の多様な住まいの場を確保するための、居住支援(居住サポート事業等)への取り組みを各市町村に働きかける。

- ・相談支援事業、地域自立支援協議会の充実強化を図り、障がい者を地域で支える体制の整備を進める。